

旅立ちの季節、ことしもこなおたよりがとどきました。新潟県長岡市の矢沢秀子さんは、この春ひとり息子を東京へ送り出しました。

——息子は、初めてのひとり暮らしに夢と希望がいっぱいのようです。親としては心配だらけで、掃除の仕方やら何やら注意事項を並べますが、たぶん耳を素通りしていることでしょう。

思い出すのは、自分が家を離れた時のことです。高校を卒業して上京する私に、それまで学校の用などすべて母親任せだった父が突然「俺と一緒に行く」と言いました。慣れない父娘二人旅は、沈黙のうちに上野駅に到着。親戚や寮の管理人さんに何度も頭を下げて、娘のことを頼む父の姿は、その当時の私には田舎者に思えました。帰る父を見送る時には、寂しさよりも新しい生活への期待で胸がいっぱいだったのです。まさに「親の心、子知らず」でした。

（お父さん、ごめんね。）

息子の引越しの日、私はあの時の父の気持ちをたっぷり味わいました——。

電車で新しいスーツの若者。まだひとり暮しに慣れていない、ちょっと緊張した頬。君は一人ではなく、心配している人がいるんだよ。肩をたたいて励ましたくなります。

株式会社タスキン会長

伊東美幸

写真・市谷 健「やっぱレディファーストでしょ」



no.478

喜びのタネまき新聞

読む人の幸せを心に願って作る

今年の展覧会は2カ月という長さでした。
ですから、葉っぱの絵を描き始めるまでの自分史も含め、オブジェなど過去の作品も
展示して見てもらいました。葉っぱに加え、新作「野菜くんシリーズ」も初お目見え。
今回のダイコンは、野菜を描ききっかけになった絵です。

「ダイコン」の応援歌

校舎の絵で伝えたい

昨春、母校の農大二高から「校舎の絵を描いてほしい」と頼まれました。農大二高といえば、応援団の「ダイコン踊り」が有名です。そうだ、校舎の前景に、スーパード売られていないようなダイコンを描いて、後輩たちの応援歌にしよう！

タタミ半畳分以上もある大きな紙に、鉛筆と色鉛筆で校舎を。校庭にはユーモラスな二股ダイコンちゃんやゴロンとひとつ。

後輩たちが社会の荒波にもまれて、傷つき疲れ果てたとき、この絵を思い出して、「二股のダイコンだって、きれいな花を咲かせることができるんだ」と勇氣をもてるように！

可能性は無量大

●五月二日 写真をもとに、校舎の下書き。前景にダイコンを描こう。鉛筆と色鉛筆、どこにでもある画材の可能性に迫り、後輩たち一人ひとりが無限の可能性をもっているのだと伝えたい。

●五月五日 並木全体を色鉛筆で着色。大きな紙を汚したり折り曲げたりしないように、細心の注意を払う。無理な姿勢で腰が痛い。

●五月六日 HBの鉛筆の芯をつんつんに尖らせ、気合を入れて校舎を線描きする。手に汗握り(ビショビショ)、鉛筆がすべって持ちにくい。

●五月七日 フルカラーか、モノトーンか、2時間迷った末、土手部分を色鉛筆で着色。今夜も徹夜。がんばれ自分！描くことは考えること。見ることは愛だ！

●五月十二日 モデルのダイコンを探す。知り合いの農園で、理想の二股ダイコンちゃんと出会った。葉っぱもたわわ。4本自転車に積んでアトリエへ。

●五月十五日 ダイコンはテンペラで。小さな葉っぱを3枚描く。しおれるスピードが速く、1枚1枚とゆっくりおつき合いきないのが悲しい。



(絵) 応援歌／紙に鉛筆と色鉛筆(校舎部分)、テンペラ(ダイコン部分)



●五月十六日 ダイコンの花を描く。つぼみがどんどん開き、葉っぱもどんどん大きくなる。刻々と姿を変える植物たち。何事も「真の実体」なんてないのだ、と思う。

●五月二十四日 やつたり、完成！ 市場に出回らないダイコンちゃんだつて花を咲かすんだ。生きているいろいろなことがあるけど、全部オーライ！ いのちのいろ！



アート&エッセイ。
 [木の葉の美術館] [木の葉の宝石箱] (各2100円)。
 最新刊 [街路樹 葉っぱの詩] (B5判232ページ/2310円) いずれも世界文化社刊 (価格は税込み)。

◎
 群馬直美 / 群馬県高崎市生まれ。東京都立川市在住の画家。作品はインターネットでもご覧いただけます。
<http://www.wood.jp/konoha/>



お料理研究家 こいけりえ

大人のおやつ、それともビールのおつまみ♪ 「ちよつとつまめるプチパイ」

冷凍パイシートを使えば簡単。明太子とバジルソースをのせ、クルクル巻いてオーブンで焼くと、ちよつと大人向けのサクサクパイの出来上がり！チーズの香りも加わって、おやつはもちろん、おつまみとしても大活躍。冷たいビールとアツアツのパイで、会話も弾む至福のひとつとき。

クルクルと巻いて棒状にし、ラップフィルムで全体を包む。このとき、しっかりと固く巻き上げないのがサクッとさせるコツ。

・バジルソース
 卵を塗った生地1枚に市販のバジルソース大さじ2をまんべんなく塗り、上からバルメザンチーズ大さじ2を全体にふりかける。明太子同様に巻き、ラップフィルムで包む。

冷蔵庫で20分ほど寝かせて冷やしたパイ生地2本分を、1cmくらいの厚さに切る。切り口の上に、残りの溶き卵をさつと塗る。

おやつの時間

簡単、美味しい楽ラクレシピ



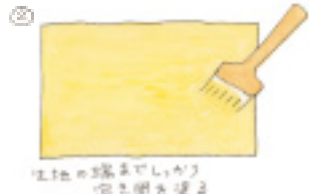
◎生地を用意する

冷凍パイシート2枚を室温で10〜15分戻す。小麦粉をかるくふった台の上ののせ、めん棒を使って全体を伸ばし、3mmくらいの厚さにする。ピケ(空気穴)のないパイシートの場合は、フォークを使って生地に穴をあけておく。



◎具材をぬる

・明太子ソース
 小さめの卵1個を溶き、刷毛などを使って、伸ばしたパイ生地の全体にムラなく塗る。ほぐした明太子50gにマヨネーズ小さじ1を入れてよく混ぜ合わせる。卵を塗ったパイ生地1枚に明太子ソースをスプーンなどを使って、全体にまんべんなく伸ばして塗る。その後ク



◎オーブンで焼く

オーブントレイにサラダ油を塗り、切り口を上にして切ったパイを並べる。クッキングシートを使う場合は油は不要です。焼き上がりは少し膨らむので、間をおいて並べる。200℃に予熱したオーブンで15分くらい焼いて完成。



みてもらおう！

見てうれし、見せてうれし、この写真。わたしの出番の1枚をドシドシ送ってください。



「サイズはでかっ！けど、うれし恥ずかし消防訓練。」
 石川県金沢市 関野真須美



「入院してたとき教わったあやとりよ」
 滋賀県長浜市 広瀬耐子



「ネコ嫌いが好きになっちゃったの」
 福島市 佐藤澄子

家族や友だちにしか撮れないステキな笑顔、みんなに見てもらいたいわたし好みの1枚。もちろんかわいいペットも撮れたら送ってください。お待ちしております！(詳細は7ページ)

風のように、天を行く、歌の声

天

テイエン

莊魯迅

1956年上海生まれ、シンガーソングライターで作家。現在、和光大学講師、朝日カルチャーセンター、NHK文化センター、その他、現代史講座など、多数の講師としても活躍している。



毎月第4木曜日、大塚の珈琲館「鹿鳴」で夜7時から開かれるライブで歌う。50名も入れれば、いっぱいになってしまっ小さなお店だ。

莊魯迅さん(上海出身)はもう20年も日本で活躍する歌手。大学やカルチャーセンターで漢詩や中国史を講じ、著書も出版する才人。昨年5月12日の四川大地震ではコンサートを二度行い、当時報道キャスターだった朝日新聞の加藤千洋さんと、日本からの義援金をリュックに入れ8月に現地へ飛んだ。大地震から1年。自らは語らないが、阪神大震災の時もチャリティコンサートを開いている。奥ゆかしき人である。

歌を聴く

「だれが歌っているの？」インターネットで聴いたライブの歌声が「聞きにおいで」と呼んでいた。東京は大塚の小さな喫茶店に、毎月の定例ライブを訪ねた。莊さんに会ってみたくなくなったのである。

12弦ギターが民族楽器風に響き、モンゴルやチベットの歌とも快く合う。そして莊魯迅さんの声！

広々とした野を歩み、深い山河の果てる地まで行く。次の瞬間、風とともに高々と天へ舞い上がる。歌が終わり、声が止んだ時、その奥にもう一つ世界が開けているのに気づく…。これは何だろうか？

岩手宮城内陸地震の後、岩手でのコンサートでは、感動した聴衆が泣いていたという。自作の中国の歌だけではなく、谷村新司の「昴すばる」も、気分が乗るとプレスリーも。トークを交えて楽しませてくれる。「テレサテンを歌う」という講座を持つていた程で多才。

常連らしい高齢の女性が来ると丁寧にあやする姿がどこか優雅である。客は中高年が中心だが、魅力のある歌は、もっと多くの若者にも聞いてほしい。歌の奥の世界に惹かれ、著書を一冊求めて帰った。

本を読む

漢詩は難しいと敬遠ぎみだった。が、『物語・唐の反骨三詩人』は本音で面白い。格調が高いのに分かりやすい。愛と反逆の波乱万丈の物語に心が踊るのである。常に民衆の側に立つ心意気がいい。

四川大地震の時、日本の経験豊かなレスキュー隊の出勤を、中国政府に要請し続けたという莊さん。被災地では生涯初めて路上で慰問ライブ。老いも若きも子供も、李白の詩「静夜思」に莊さんが作曲した歌を、そろって大合唱したという。

80年に歌手デビュー以来、中国初のシンガーソングライターとして全土をツアー。88年の来

風フオン 行シン

「物語・唐の反骨三詩人」集英社新書(660円十税)「李白と杜甫 漂泊の生涯」大修館書店(2200円十税)ほかに「漢詩 珠玉の五十首」大修館書店(1800円十税)

CD「風行天」。ほかに「風と雲のように」、漢詩の朗読と古風の朗詠を合わせた「漢詩・不朽の名作」も趣深い。



四川の被災地で加藤千洋さんと

日まで、テレビにも出演し、吟遊詩人と呼ばれた人気者。

その人が、日本語で本を書く。それも肉体労働をしつつ修学1年半で日本語一級検定に受かり、大学へ、さらに大学院まで。でも、どうして日本へ？

心は風のように天を行く

荘さんの育ての親、祖母は刺繍デザイナー。日本で言う人間国宝のような技能者だった。魯迅はその祖母が文豪にあやかって命名したという。

しかし平穏な歲月はある日狂いだす。幹部や文化人を全て粛正する政治闘争で、洋画家だった父は下獄。禍を避けての離婚で一家は離散した。

続く文化大革命では祖母が「反動」として紅衛兵（赤衛兵）により後ろ手に縛られ、さらし者となる。何時間も立ち尽くす祖母に、10歳の魯迅少年は付き添った。

家捜しと称して家具は持ち去られ、紙屑の舞うがらんとした部屋でたった一人、わずかな米と塩漬けの魚で数ヶ月をしのいだという。「帰ってきた祖母は、頭髮の片側だけ刈られた罪人の姿。毅然とした女性でしたが、初めて僕の前で泣きました」少年は祖母を喜ばそうと唐の詩を読み聞かせた。長じても大学受験の道は閉ざされ、道路工事に従事。密かに弾くギターが支えだった。

けれど、改革開放で時代の風は変わった。「昂」を聞いてのびやかな曲想に魅せられ、日本の服飾技術を知る祖母の影響もあり、あの魯迅のように日本へ留学。ギターをかつぎ、ポケットの中には5千円。「また肉体労働でしたが、失意の中で亡くなった人は多い。忘れてはならないから、僕は歌い、書く」

歌の奥にあったのは、絶望と悲哀、希望と不屈の魂、自由への憧れ。だから心は風のように天を行く。

今年もコンサートを聞く魯迅さん。今や数少なくなりつつある人間、詩人の一人である。

ほ



ほ



え



み



の



ひ



ろ



ば



かしわもち

兵庫県伊丹市 勝山直人

私が生まれた北信濃の家の近く、麦畑をとおり桑畑の小道をぬけた裏山には、目にしみるかしわの若葉が広がっていた。よく母は大きな釜でかしわの葉をふかし、ひびのはいた手で小豆を練って、かしわもちを作ってくれた。贅沢品だった砂糖は少なかったが、うまかった。

「柏の木は普通の落葉樹と違い、雪や木枯らしにも葉を落とさず、春に新芽が出てから散ります。これにちなみ、端午の節句では柏の葉で餅を包むのです」。小学3年生の時の先生の話は、かしわもちを作ってくれた母の姿と重なり、こどもの日を迎えるたびに思い出されます。

5月の連休、里帰りの娘と孫たちを、故郷に連れて行きます。かしわもちを作ってくれた母はもういませんが、せめて美しい新緑の野山とかしわの木を見せたいと、楽しみにしています。

——子どもの日に、新しい命の行く末を煮くお餅。



二人で共に

東京都町田市 入江智恵子

ある日歯科医の待合室で、お年寄りのご夫婦が私の隣に座り、「ご主人が穏やかに話しかけてきた。

「私は今97歳で、妻は93歳なんです」

「えっ！二人共10歳か15歳は若く見えた。

ご主人は全部自分の歯で体のどことも悪くないと言う。戦争に行った経験もあり、80歳まで会社勤めをし、「もう会社は辞めて！」と奥さんの一言で翌日から辞めたとか。粗食が健康の元。奥さんの食事を毎日作り、今日も付き添いできたそうだ。

「この人若い時とっても可愛いかったです。子供も3人も育ててくれた。毎日死にたいと言ってますが、可愛そうで、この人の面倒をみることで頑張っています」と言い、真っ白な髪でうつむき加減に黙って座る奥さんの肩をそっと撫でた。

二人の愛情の深さが温かく伝わってきて、何だか胸を打たれる思いがした。

——「白髪していてもいいよ」……



父と太郎

秋田県横手市 近江一子

父の4回目の命日。空き家になった実家に行く度にむなしさと悲しみがつのります。

2人姉妹の長女だった私。お嬢さんをもらって家を継ぐのが当たり前だった時代に、両親は嫁ぐ私を許してくれました。私も人の親になり、許してくれた両親を改めて有難く思いました。

母が先に逝き、18年もの長い間一人暮らしだった父。愛犬の太郎と一緒に生活は寂しくなかったのが、今では聞くことも出来ません。

太郎は父が逝く3ヶ月前に、どっしりと座ったまま亡くなりました。長年生活を共にした動物は、三途よみの川の前で飼い主を待っていると聞きます。太郎もきっと父を3ヶ月間待ってくれて、一緒に行ったのだらうと思います。

「太郎、父を頼むね……」

——追憶のなかに、いつまでも。



ふーん、そうなんだ

兵庫県姫路市 穂田里和

我が家の末っ子ももうすぐ1年生。新しい机にランドセルと、サイフは苦しくても、無事に成長してくれたのがいちばん。心はあったかです。

「ぼく、もうすぐ小学生だよ」と笑顔の末っ子。

「そうね」「もっと大きくなったら中学生？」「次は高校生？で、その次は大学生？」「そうよ、勉強するなら大学生。でも、すぐに働いてくれてもいいのよ(笑)」「ふーん、そうなんだ。じゃあ、ぼく、もっと大きくなってお母さんになる！」

私が大爆笑していると、小5の長男が、「お前はお母さんにはなれないの」「え！？そうなの？」「男は赤ちゃんができるよ、お父さんになるの」「ふーん。ぼく、お父さんになりたいけど、赤ちゃん産めるのかなあ？」「だから、男は産めないの」と真剣に説明している長男……

お兄ちゃんも成長したんだなあ。「大きくなったらパンダになる」と言っていたのになー！

——「うちは定番、ドラえもんでしたっけ。」

筋をとおす
いやだなあと思う事、くやしい！
と感じるようなことが起こった時は、
それをじっくりとかみしめてみる。
今まで自分では、思いもよらない考えに
気がつくのも、そういう、いやな事に
ぶつかった時です。それを反省と申しましょ
うか。
相手を責めるのではなく、
自分の足りなかった事に、
きつと気づくのです。そして、思いきつて
自分の悪さを、たちきる決心をします。
なおい層、つらい事になり、
苦しい立場になろうとも、
ものごとを「道」にのっとるように、
筋を通すことです。

鈴木清一

「きれいな花ときれいなママ。幸せで～す♪」



愛知県豊橋市 大林朋子

●投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番号、
現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。
紙面やホームページでご紹介させていただいた原
稿や写真にはお礼をさせていただきます。

●送り先
〒163-0232 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号
新宿支店新宿住友ビル内分室 私書箱 第47号
ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室
電話 03(5909)6703
e-mail:koho4@mail.duskin.co.jp

無料 おそうじ相談 実施中!
ダスキンコールセンター
平日の9:00～17:00
0120-100-100

●2ページの群馬直美さんの連絡先は
〒190-0013 東京都立川市富士見町2-32-27 石田倉庫No.3 2F
●4-5ページの荘魯迅さんの連絡先は
荘魯迅事務所
〒146-0085 東京都大田区久が原1-21-2
電話&FAX:03-3754-0900
ホームページ: <http://home.h07.itscom.net/panjiali>
※CD・ライブ等のお問い合わせは荘魯迅事務所へ

母さん

島根県大田市 稗田和子

86歳の母は、活発で世話好き、文学が大好きな
人でした。しかし、年々、足・目・耳と不自由にな
っていくと、時々行動もオヤツと思つことが多くな
り、遂に施設に入るようになってしまいました。私
は県外に住んでいる上に職場も忙しいため、たま
にしか会いに行けません。

先日、母を訪ねると短歌を作っていました。
『若き日に抱きし夢のかずかずは
はかなく消えて杖一つ持つ』

自他共に認める、自由気ままで情熱家だった母。
今の心境を思いやると、やるせない気持ちになり
ますが、まだ短歌を作る気持ちと力があると知り、
うれしくなりました。瀬戸内寂聴さんと誕生年月
日が同じなのが自慢の一つ。がんばれ！母さん。
——熱き心はいつまでも冷めないのよ。

おみやげ

埼玉県坂戸市 滝口佳代子

まだ寒い頃、3人目の出産のため入院していた
私の元へ、6歳と3歳の娘がバババに連れられお見
舞いに来てくれた。車なら10分とかからない道程
をバスを乗り継ぎ1時間もかけて来てくれた。

2人のホッペと鼻は赤く、窓の外はもう真つ暗。
おまけに強い風が吹いている。ふと見ると、2人の
冷たくなった手に草花が1本ずつ握られていた。
聞くと、バスがなかなか来なかったので、待ってい
る間に摘んだという。

「ママにおみやげ！」渡された2本を枕元へ飾った
ら、翌日にはピンクのかわいい花が咲いた。名前も
知らない小さな草花だが、とても嬉しかった。

夕暮れ、寒空の下で花を摘むなんて、2人には
冒険だったろう。小さなお姉ちゃん、ありがとう。
——なんだかトトロの猫バスを思い出しちゃいました♪

あなたのお便りや
写真をお寄せください



～魚がもどる川に～

澄んだ川を気持ちよく泳ぐように、青空を泳ぐ
鯉のぼり。高度経済成長期の頃、大都市を流
れる川では、魚が住めない時代がありました。
生活排水がそのまま川へ垂れ流しになっていた
ためです。近年では、下水処理の技術もどんど
ん新しくなり、環境に対する意識も高まって、今
では鯉やフナなども徐々に戻って来るようにな
りました。ダスキンでも、エアコンクリーニング
のときに出た汚水はポリタンクを持参し、必要
に応じて持ち帰っています。いつ
までも魚が気持ち良く泳げる川
を守っていきたいですね。

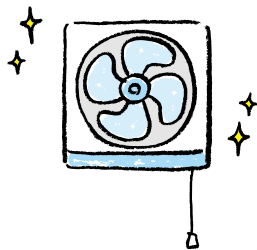


環境コラム「ecoらんど」にみなさまの
身のまわりのエコ話をお寄せください。



ひどい油污れに困っている、あなた。
そんな時は、よく小麦粉を使ったものよ。

油污れには、小麦粉。意外に思うかもしれないけど、むかしは換気扇の汚れに使ったものよ。汚れに小麦粉をふりかけて、30分ほどそのままにしたあと、布でぬぐってから洗剤を使うの。時間が経った油污れほど、おとすのに手間がかかるから、本当はこまめにおそうじできればいいんだけどね。



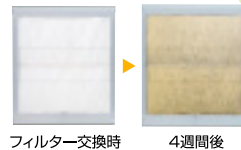
レンジフード・換気扇の
油污れが悩みのタネ!

先輩主婦の知恵 後輩主婦の名案

油污れは「おとす」より「予防」が正解。
レンジフードならフィルターが便利。



レンジフードの中の油污れはとくにおそうじが面倒。毎日おそうじできないし。だから私は、ダスキンのレンジフードフィルターで、汚れるのを予防しているの。厚みのあるフィルターが、揚げものなどの油煙をたっぷりキャッチしてフードの中をキレイに保ってくれるから、おそうじの回数も手間もグッと減ったのよ。ダスキンが4週間ごとにフィルターを交換してくれて楽チンなことも魅力なの。



フィルター交換時 4週間後

ダスキンレンジフードフィルター

- ガラス繊維タイプ** 厚手のフィルターが、油煙をキャッチ。
4週間定期補充料金 (1枚につき) **577~1,260円**(税込)
- 不織布タイプ** ひんばんに油料理をしないご家庭に。
4週間定期補充料金 (1枚につき) **378~840円**(税込)
- アルミ枠** **630~2,100円**(税込)
お客様使用料(1枚につき)

※アルミ枠は、初回取付時に必要です。
※詳しくはお客様係までお問い合わせください。



ダスキンのお客様係募集中!!

主なお仕事内容

- ご契約先のお客様宅への定期訪問
- ダスキン商品やサービスのお知らせなど

詳しくはWEBで

お客様係

検索



携帯からもアクセス

●この新聞をお届けしているのは

株式会社 **ダスキン**

発行：広報・広告部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

編集：「喜びのタネまき新聞」編集室

〒163-0232

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル32階(私書箱47号)

TEL:03-5909-6703 FAX:03-5909-6771

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報は商品のお届けや回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただく場合があります。なお、お預かりした個人情報はダスキングループ企業と加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記ダスキンコールセンターまでご連絡ください。

■ダスキンコールセンター

0120-100100 www.duskin.jp